

障がい等の種類と支援例

| 種類 | 支援例 |
|-------|--|
| 病弱・虚弱 | 疾病に起因する欠席への配慮（通院のために代替方法での受講を認める、等） 緊急時対応の周知（対応マニュアル作成、緊急時の連絡先の準備、等） 休憩場所の提供 |
| 発達障害 | 履修・就職支援 試験方法や時間に対する配慮 障害特性に応じた教育・指導（具体的・視覚的な指示、録音許可、等） |
| 精神障害 | カウンセリング、等の心理的支援 性別違和に関する通称呼称やトイレ利用方法における配慮、等 遅刻・欠席への配慮（代替方法での受講、出席回数のチェック、等） ゼミなど人前での発言や発表は求めず、事後の指導や課題での対応 |
| 視覚障害 | 講義や試験への支援機器（照明、パソコン、等）の持ち込み許可 TAなどによる板書やスライドの読み上げ 盲導犬への対応（排便場所の確保、盲導犬に対する接し方の周知、等） |
| 聴覚障害 | 指示の書面伝達、話し合いの際のルール作り（発言者の挙手、等） ノートテイク、パソコンテイク 災害時対応（放送以外の通知方法、個別の避難訓練、等） |
| 肢体不自由 | 体育、実習、試験などにおける実施方法や時間の配慮 トイレ、食堂、購買などの使用における困難の確認と改善 学内の移動の支援（移動経路や時間の確認、移動手段の確保、移動補助、等） |